

## インドにおける水処理ビジネス展開について

(株)神鋼環境ソリューション(本社:神戸市中央区、社長:青木克規)は、インドの財閥系企業 Jindal Water Infrastructure Ltd.社(以下、Jindal 社)とインド国内に於ける水処理ビジネス(主として鉄鋼・電力業界関連プロジェクト)を共同で行うための基本方針を定めた覚書を締結しましたので、お知らせします。

Jindal 社と当社は共同でマーケティングを行い、JV 設立を含め中長期的に最適な提携関係を構築し、インド市場での事業活動を展開します。

### 記

#### 1. 概要

##### (1) 目的

経済成長が著しいインドに於ける水処理マーケットを開拓するため、当社は Jindal 社と共同でビジネスを行う為の覚書を締結した。今後の進展に応じて JV の設立、もしくは Strategic Partnership Agreement (SPA) の締結を視野に入れている。

##### (2) 両社の役割

- ① Jindal 社は、インド国内で著名なブランドを活かしたローカルマーケット情報を生かし、特にインフラ整備計画の活発な鉄鋼・電力業界でマーケティングを行い、用水・排水処理、海水淡水化、その他水処理関連プロジェクト案件情報を掴む。
- ② 当社は、マーケティングの際には上記案件に適した技術情報を Jindal 社に提供し、具体的案件では基本設計、コア機器の納入を担当する。

#### 2. 背景

当社は、経済成長が進むインドで、当社が保有する環境関連技術を用いた中長期的なビジネスモデルの設定と戦略パートナーの発掘活動を行ってきました。

一方、Jindal 社は、事業拡大に向けて当社の環境関連技術(特に水処理技術と豊富な実績)と、事業提携に関心を示していました。

このような状況の下、以下の理由により本覚書を締結しました。

- ① 両社の目指すビジネスモデルと事業戦略が合致している。
- ② 当社の水処理技術と Jindal 社の営業力により、インドでの水処理プロジェクト案件の開拓が可能である。
- ③ インドでは発電所や製鉄所建設の計画が多数あり、水処理の需要が大きいと見込んでいる。
- ④ インドのトップクラス財閥系企業の Jindal 社との提携関係の構築により、様々な形態の水処理ビジネスへの対応が可能となる。

#### [本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

TEL: 078-232-8018、FAX: 078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号

【参考資料】

1. Jindal Water Infrastructure 社概要

- (1) 社名：Jindal Water Infrastructure Ltd.
- (2) 所在地：28, Shivaji Marg, New Delhi 110 015, India
- (3) 概要：インドで4番目の財閥系企業グループ O.P Jindal Group（グループ売上約 8,000 億円）のグループ企業。O.P. Jindal Group には、Jindal Saw、JSW Steel、Jindal Stainless、Jindal Steel & Power の4つのグループがあり、Jindal Water Infrastructure は Jindal Saw（売上約 1,000 億円）のグループ。  
Jindal Water Infrastructure は Jindal Saw の子会社として設立された、廃棄物インフラ、運輸、造船のメニューを事業とする Jindal ITF のインフラ部門の1社
- (4) 業態：民間、公共の上水供給事業、排水処理システム、海水淡水化設備の販売等
- (5) 従業員数：70 名程度
- (6) 売上高：80 億円程度

## O.P. Jindal Group

